

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム福田

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は行っているが、家族代表で参加されている家族以外には会議が行われたことや会議の内容などを知らせていない。	運営推進会議を行ったことや会議の内容を家族代表以外の家族にも伝える。	運営推進会議を行った際は、会議の内容や議事録を月の請求書と同封して送り、内容をお伝えする。	6ヶ月
2	35	BCP(業務継続計画)の作成ができていない。	感染症や災害が発生した場合でも介護サービスを安定的に継続させる事ができる様、BCP(業務継続計画)の作成をする。	BCP(業務継続計画)を作成し、スタッフ全員に周知する。	12ヶ月
3	36	居室に設置しているポータブルトイレが日中使われない時でも居室にそのまま置いてあり来客者などの見た目によりよくない。	日中の使っていない時間帯は目隠しをし居室に来た来客者や入居者本人にも気持ちよく過ごしてもらう。	ポータブルトイレを使用していない時間帯は入居者の邪魔にならないとこへ置くと同時に目隠しもする。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。